

# 軽米女子12年ぶり優勝

## 男子、山目が2年連続

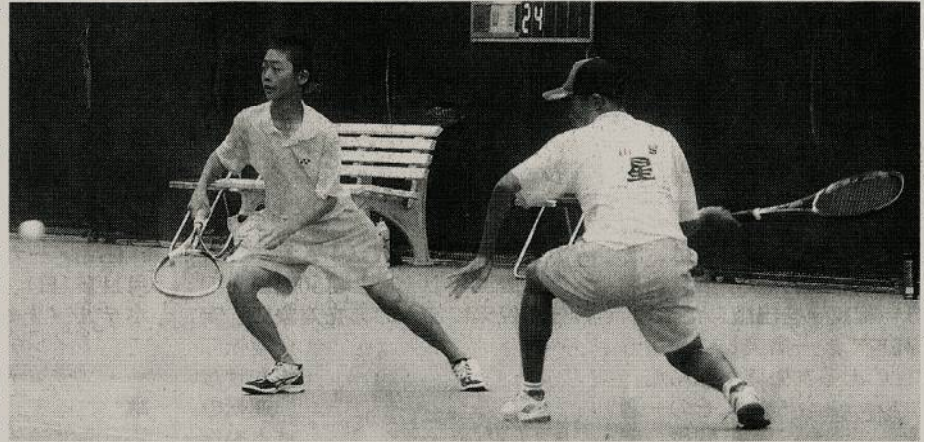
### ソフトテニス

(盛岡市・太田コート)

▽決勝リーグ

山	山	山	久	久	湯
目	目	目	慈	慈	本
2	2	2	2	2	2
1	1	1	1	1	1
久	湯	前	湯	前	前
慈	本	沢	本	沢	沢

1敗③湯本1勝②敗④前沢3敗  
(山目は2年連続2度目の優勝)



▽女子団体

▽決勝リーグ

見	前	前	軽	軽
前	沢	沢	米	米
2	3	3	2	3
1	0	0	1	0
千	見	千	見	千
殿	前	殿	前	殿

▽順位 ①軽米3勝②前沢2勝  
③見前1勝④千殿3敗  
(軽米は12年ぶり4度目の優勝)  
(男女とも上位2校が8月7日から仙台市で開催される東北大会に出場)

優勝を果たした。リーグ戦の全てが、2番手までで1-1となり、3番手の星光・茨荘歩夢(ともに2年)組が4-3で粘り勝ち接戦。最後まで諦めず、声を張り上げて攻めきった。

個人で優勝するなど、エースとしてチームを支えてきたのは3年の鈴木雄大・小野寺瑛司組。左打ちの鈴木が高い打点から鋭いストロークで攻め



### 全員で支え合い 歓喜 軽米

部員8人、全員でつんだ12年ぶりの栄冠に、女子の軽米は雨を吹き飛ばすような笑顔で喜びを爆発させた。

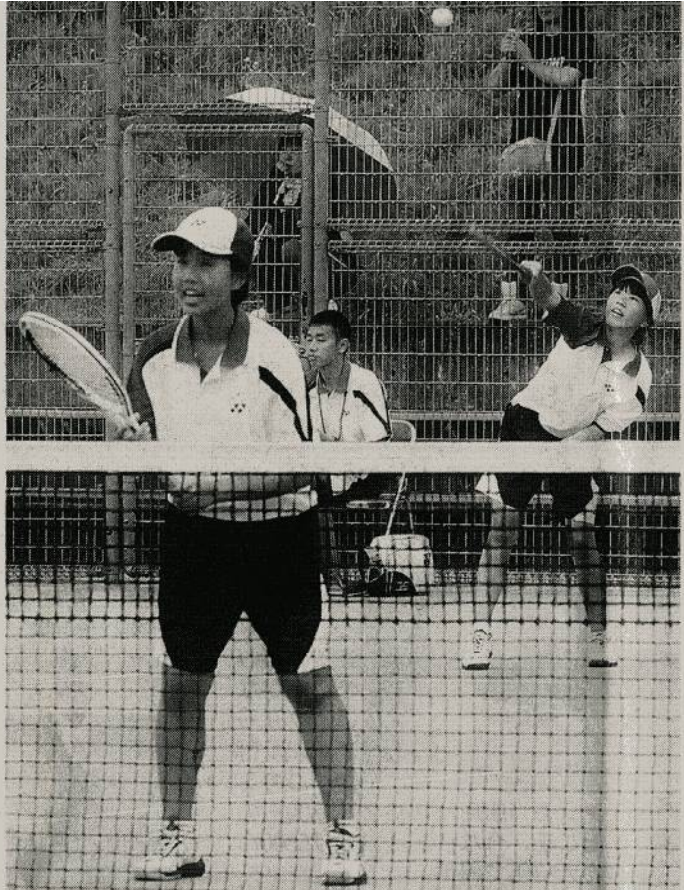
リーグ戦最後の相手、見前と1-1となり、勝負は3番手の来迎成美・蛇口彩葉(ともに3年)組に託された。「絶対に負けない。優勝するんだ」。2人の気持ちは同じだった。強く降る雨も関係ない。後衛の来迎がコースを打ち分けて相手

女子団体決勝リーグ、軽米見前 力強いサーブを放つ軽米の来迎成美(右)と蛇口彩葉。盛岡市・太田コート

込み、自分たちの勝ち込む。「2人で確実に決め、団体2勝とチームの勝利した。」

鈴木は「途中で焦切れたり、まだまいいところがある」と緩めない。小野寺おたれて苦しい時に蹴れるように、もっとマーカーをつけて東北に臨みたい」と闘志を走らせ、蛇口が手スボールを確実にた。4-1の圧勝に口は「(来迎が)ボールもつなげてくれた」と笑顔。来練習ではミスしたが、本番ではしっかりと戦ったと蛇口負強さをたたえた。

「誰か1人でも欠ら絶対優勝できなかった」と仲條明主将(は仲間感謝する。が声を出して支えた。谷藤貴彦監督はれいなテニスをするじゃなく、気持ちよく戦う。よく耐え張ってくれた」と手の健闘に目を細めた員が一丸となり、がやらにつかんだ栄光た。



(菅)

野) だっ せ。全 ーム せ頑 前に せわけ せき 合っ 全員 3年) かけた けり決 の勝 いた 全迎も 思っ 蛇 決め ン 燃 大会 へトロ 張 打 甘 中が 気を 二打 買 には 一本 閉に



男子団体決勝リーグ 山目―前沢 山目  
の3番手、星光一(右)と萩荘歩夢、息  
の合ったプレーでチームを勝利に導いた

男子団体 2年連続2度  
目の優勝を果たした山目

女子団体 12年ぶり4度  
目の栄冠に輝いた軽米

